



## 日本人選手がベスト 4 に進出！

### 全仏オープンの場、パリにて「ロンジン フューチャー テニス エース 2016」を開催

「伝統」、「エレガンス」、そして「性能」をテーマに時計作りを続け、創業 180 年以上の歴史を有するロンジン（スウォッチ グループ ジャパン株式会社、本社：東京都中央区銀座）は、2007 年以来、全仏オープンのオフィシャルパートナーでありタイムキーパーを務めています。

その全仏オープンの第 1 週目に、世界 16 カ国から 13 歳未満の将来有望なテニスプレイヤー 16 人をパリに招待し、今年で 7 回目となる未来のテニスチャンピオンを発掘するプロジェクト「ロンジン フューチャー テニス エース 2016」が開催されました。



Place de la Defense に特設された会場

今年は 5 月 26 日(木)～28 日(土)の日程で、Place de la Defense に特設されたクレイコートに 16 カ国の女子選手が集いました。本年度は、スペインの元テニスプレイヤー、アランチャ・サンチェス・ビカリオ (Arantxa Sánchez Vicario) 氏を特別コーチに迎え、各国のテニス連盟により選抜されたオーストラリア、中国、インド、フランス、香港、イタリア、日本、メキシコ、ポーランド、ロシア、シンガポール、スペイン、スイス、台湾、韓国、米国から参加した選手たちがしのぎを削りました。

日本からは、日本テニス協会推薦の加藤智子選手 (MTS カラバッシュ TC 所属) が出場し、ベスト 4 まで勝ち残りましたが準決勝で敗れ、惜しくも決勝進出は逃しました。優勝は、スペインのマリア・ドロレス・ロベス・マルティネス選手で、ロンジンの時計、トーナメントカップ、16 歳になる年までの毎年の奨学金が授与されました。

「ロンジン フューチャー テニス エース 2016」の出場選手たちは、5 月 24 日(火)、25 日(水)に開催されたロンジン アカデミーにて、クレイコートでのプレイに慣れるため、アランチャ・サンチェス・ビカリオ氏と 2 人のスポーツ専門家から成るコーチ陣から直接アドバイス、技術指導を受けました。また、トーナメントのファイナリスト 2 名は、28 日(土)の決勝戦後におこなわれたエキシビションマッチでアランチャ・サンチェス・ビカリオ氏、キム・クライシュテルス氏 (Kim Clijsters) と対戦する機会が与えられました。

ロンジンでは、このトーナメントを通じて、参加者のフェアプレー精神や敬意、忍耐を育み、スポーツの振興を目指しています。



5/25 に行われたドローでは、特別ゲストとしてロンジン エレガンスアンバサダーであるシュテファニー・グラフが登場



アランチャ・サンチェス・ビカリオ氏

本件に関するお問い合わせ先

スウォッチ グループ ジャパン ロンジン事業本部 マーケティング 浅井・北林  
TEL : 03-6254-7351 / FAX : 03-6254-7125

e-mail: [Miyuki.Asai@jp.swatchgroup.com](mailto:Miyuki.Asai@jp.swatchgroup.com) / [Minoru.Kitabayashi@jp.swatchgroup.com](mailto:Minoru.Kitabayashi@jp.swatchgroup.com)  
<http://www.longines.jp>